マスクの安定供給について

- 1. マスクの需給への影響
- (1) 全国の状況【別添1-1】
- (2) 大阪府の状況【別添1-2】

2. 国における対応状況

厚生労働省より、下記関係団体に「マスクの安定供給」について通知

- ・ (一社) 日本衛生材料工業連合会、日本医薬品卸売業連合会、日本医療機器販売業連合会 (1/28) (増産等の措置、分割納入等による適正な流通について)
- ・(公社)日本薬剤師会、日本チェーンドラッグストア協会、(一社)日本保険薬局協会(1/28) (過剰発注や備蓄目的での過剰在庫の抑制、分割納入への協力について)
- ・(公社)日本医師会、日本歯科医師会、日本病院薬剤師会ほか33団体(2/5)(高機能マスクが必要な場合の提示、医療機関の在庫状況に応じた安定確保の協力について)

3. 大阪府における対応状況

- 健康医療部の対応
- ・ 関連事業者等への聞き取りを実施。 製造業者は増産体制。医科向け供給は品薄感あるが、当面分を確保。 一般向け供給は不足。
- ・ 大阪衛生材料協同組合に、安定供給について要望。
- ・ 帰国者・接触者外来に対しマスクや防護服を配布予定。
- 商工労働部の対応
- ・ 大阪卸商連合会に対し、国からの安定供給に関する通知を情報提供。

4. 知事メッセージ

- マスクは、咳やくしゃみによる飛沫を防ぐ効果が高いとされています。
- 咳などの症状のある人は、マスクの着用等による咳エチケットの徹底をお願いします。
- 一方、感染症の予防には、こまめな手洗いが有効です。引き続き、感染症対策として、 手洗いの徹底をお願いします。
- O なお、マスクによる感染症の予防については、屋内や乗り物など換気が不十分で非常に混み合った場所においては有効ですが、それ以外の場所では、効果はあまり認められていません。
- 現在、全国的にマスクの在庫が不足しています。
- 府民のみなさまにおかれましては、必要な方にマスクが行き届くよう、不必要な大量 購入を控えるなど、冷静な対応をお願いします。